仕様書

1．件名：環境生物飼育室（仮称）小型魚大規模飼育システムの購入

2．概容：メダカやゼブラフィッシュなどの小型魚を実験室内で大規模に飼育するための、水槽・水槽台・濾過循環システムの購入と設置について定める。

3．品名及び数量

《1》小型魚類飼育システム（4段仕様）　（MEITO system　MH-P2000S 相当品）

	品名	数量
①	飼育水槽 ニッソープラケース（中）穴あけ加工品 ※専用フタセット 24個	1式
②	鉄製架台（亜鉛メッキフレーム）2000×500×1910mm	1式
③	バフィー式濾過槽（2段バケット付）	1式
④	貯水槽（黒壁仕様）（水位確認用窓付）	1式
⑤	サーモコントラーラー レイシー製 TC-101	1式
⑥	水槽棚（塩ビ製白色トレイ）（PVC 5t）	1式
⑦	循環ポンプ レイシー製 RMD-551	1式
⑧	殺菌灯 レイシー製 UVF-1000	1式
⑨	マーフィード浄水機 スタンダード・クラシック	1式

◎仕様；本件で購入する小型魚類飼育システムについて指定納入場所への設置を行い、正常に作動するように調整を行うこと。

【1】 機器詳細について

① 外寸　；2000×500×1910

② 水温範囲　；20℃～常温

③ 水槽数　；プラケース（中）24個を設置できる

④ 給水バルブ数　；44個

⑤ 水槽サイズ　；1L～3L

【2】 フレームは移設可能なように分割できること

【3】 水槽を置く塩ビトレイは掃除可能なように脱着できること

【4】 多数の水槽を一元管理できること

【5】 水槽サイズは自由に変更できること

【6】 全ての水槽の水温はほぼ一定であること

【7】 適用範囲

① 納入時の詳細（日時、時間等）については、機関担当者と打合わせること

② 納入品の搬入に関して生じるゴミ及び廃材は全て持ち帰り廃棄すること

《2》小型魚類飼育システム(4段仕様)　(MEITO system MH-P1600S相当品)

① 飼育水槽 ニッソープラケース(中) 穴あけ加工品 ※専用フタセット 20個　1式
② 鉄製架台(亜鉛メッキフレーム) 1600×395×1910mm　1式
③ バフィー式濾過槽(2段バケット付)　1式
④ 貯水槽(黒壁仕様) (水位確認用窓付)　1式
⑤ サーモコントラーラー レイシー製TC-101　1式
⑥ 水槽棚(塩ビ製白色トレイ) (PVC 5t)　1式
⑦ 循環ポンプ レイシー製RMD-551　1式
⑧ 殺菌灯 レイシー製UVF-1000　1式
⑨ マーフィード浄水機 スタンダード・クラシック　1式
⑩ LED照明(各段1本)　1式

◎仕様；本件で購入する小型魚類飼育システムについて指定納入場所への設置を行い、
　正常に作動するように調整を行うこと。

【1】機器詳細について
　① 外寸　；1600×395×1910
　② 水槽サイズ　;1～3L
　③ 水温範囲　；20℃～常温
　④ 水槽数　；プラケース(中)20個を設置できる
　⑤ 給水バルブ数　；32個

【2】 フレームは移設可能なように分割できること
【3】 水槽を置く塩ビトレイは掃除可能なように脱着できること
【4】 多数の水槽を一元管理できること
【5】 水槽サイズは自由に変更できること
【6】 全ての水槽の水温はほぼ一定であること
【7】 LED照明はタイマーと連動させて、全段全ての照射時間を一括でタイマーコントロールできるようにする(タイマーはフレーム側面に固定する)
【8】 適用範囲
　① 納入時の詳細(日時、時間等)については、機関担当者と打合わせること
　② 納入品の搬入に関して生じるゴミ及び廃材は全て持ち帰り廃棄すること

《3》メダカ水槽棚 自然落下給水型(4段仕様)

① 飼育水槽 プラケース(中)　※専用フタセット 16個　2式
② 鉄製架台(亜鉛メッキフレーム) 1450×500×1990mm　2式
③ 貯水槽(黒壁仕様) (水位確認用窓付) 1300×500×300　2式
④ LED照明(各段1本)　2式

◎仕様；本件で購入する小型魚類飼育システムについて指定納入場所への設置を行い、

正常に作動するように調整を行うこと。

【1】機器詳細について

① 外寸 ; 1450×500×1990

② 水槽サイズ ;1~3L

③ 水槽数 ; プラケース(中)16個を設置できる

④ 給水バルブ数 ; 40個

【2】 フレームは移設可能なように分割できること

【3】 水槽を置く塩ビトレイは掃除可能なように脱着できること

【4】 水槽サイズは自由に変更できること

【5】 LED照明はタイマーと連動させて、全段全ての照射時間を一括でコントロールできるようにする(タイマーはフレーム側面に固定する)

【6】 適用範囲

① 納入時の詳細(日時、時間等)については、機関担当者と打合わせること

② 納入品の搬入に関して生じるゴミ及び廃材は全て持ち帰り廃棄すること

《4》ゼブラフィッシュ暗幕型水槽棚 (2段仕様)

① 照明制御用タイマー 2式

② 鉄製架台(亜鉛メッキフレーム) 1450×460×1645mm 2式

③ ヒーター用コンセント 2式

④ LED照明(各段1本) 2式

◎仕様;本件で購入する小型魚類飼育システムについて指定納入場所への設置を行い、正常に作動するように調整を行うこと。

【1】機器詳細について

① 外寸 ; 1450×460×1645

② コンセント ; 各段に2個口コンセントを2個ずつ組み込む

【2】 フレームは移設可能なように分割できること

【3】 コンセントは漏電対策として暗幕の外に取付け、中に置く水槽の配線を外に延ばせるように配線用の穴を設ける。

【4】 外光が水槽棚内に入らないように側面と裏面は塩ビ板で囲い、隙間をシリコンにて埋める。(暗幕加工)

【5】 前面はスライド式の扉にして、水槽の出し入れを容易にする

【6】 LED照明はタイマーと連動させて、各段にて照射時間をコントロールできること(タイマーはフレーム側面に固定する)

【7】 適用範囲

① 納入時の詳細(日時、時間等)については、機関担当者と打合わせること

② 納入品の搬入に関して生じるゴミ及び廃材は全て持ち帰り廃棄すること

《5》メダカ用水槽棚　(4段仕様)

① 照明制御用タイマー　7式

② 鉄製架台(亜鉛メッキフレーム)　1450×450×1535mm　7式

③ エアー配管　7式

④ LED照明(各段1本)　7式

⑤ ブロアポンプ　7式

◎仕様；本件で購入する小型魚類飼育システムについて指定納入場所への設置を行い、正常に作動するように調整を行うこと。

【1】機器詳細について

① 外寸　；1450×450×1535

② ブロアポンプ　；40L/分以上

③ エアー供給コック：10個/段（計40個）

【2】 フレームは移設可能なように分割できること

【3】 ブロアポンプと塩ビ配管を繋げて各水槽に分岐する。一方コックを組込みエアー供給量を調整できること。シリコンチューブを取り付けできること

【4】 LED照明はタイマーと連動させて、全段全ての照射時間を一括でコントロールできること(タイマーはフレーム側面に固定する)

【5】 適用範囲

① 納入時の詳細(日時、時間等)については、機関担当者と打合わせること

② 納入品の搬入に関して生じるゴミ及び廃材は全て持ち帰り廃棄すること

《6》ステンレス製網目フタ（亜鉛メッキフレーム)

① 亜鉛メッキフレーム（856×508)　15式

② FRP水槽オーバーフロー加工　15式

◎仕様；本件で購入する商品ついて指定納入場所への設置を行い、正常に作動するように調整を行うこと。

【1】機器詳細について

① フレーム外寸　；856×508

② ステンレス製網

【2】 フレームは折り曲げ可能な構造

【3】 穴あけした水槽の穴から生体が外部に流出しないようにネットを取り付けること

【4】 適用範囲

① 納入時の詳細(日時、時間等)については、機関担当者と打合わせること

② 納入品の搬入に関して生じるゴミ及び廃材は全て持ち帰り廃棄すること

《7》排水処理用水槽

① 亜鉛メッキ水槽架台　　1式

② 塩ビ製排水処理用水槽　　1式

◎仕様；本件で購入する商品ついて指定納入場所への設置を行い、正常に作動するように調整を行うこと。

【1】機器詳細について

① 水槽外寸　；500×500×500

【2】 水槽側面の下方に処理水の排出用バルブをつけること

【3】 設置部屋の排水口との連結を行うこと

【4】 適用範囲

① 納入時の詳細(日時、時間等)については、機関担当者と打合わせること

② 納入品の搬入に関して生じるゴミ及び廃材は全て持ち帰り廃棄すること

4.納入期限： 平成26年5月30日

(平成26年3月末に環境動態研究施設（仮称）が完成し、当所へ引渡し後、すみやかに本件を遂行し、期限より早く完了する様に努めると。)

5.納入場所：〒263-8555 千葉市稲毛区穴川4-9-1

放射線医学総合研究所

環境動態研究施設（仮称）

1F 環境生物飼育室（3）（4） 環境生物P1飼育室

6.提出書面：取扱説明書及びシステム内に組み込む機器に付随する書類 各一式

7.検査：搬入作業完了後、当所担当者が所定の要件を満たし、作業完了報告及び調整の確認したことをもって検査合格とする。

8.保証；納入検査終了後、1年以内に受注者の責による不具合が発生した場合、その物品が設計上の不備により滅失又は損傷したり、物品に隠れた欠陥が発見されたときは、指定した日までに当該当物品を無償で修理又は代品を納入すること。

9.その他；本仕様書に関して疑義を生じた事項については、当機構担当者と協議の上、その取扱いを決定するものとする。

所属部課　福島復興支援本部　環境動態影響プロジェクト
使用者　丸山耕一